

ノリ養殖環境速報 KH-03-05 (播磨灘)

令和3年12月9日 調査
 令和3年12月10日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、コスキノディスクスの減少に伴って、2~3 $\mu\text{mol/L}$ 前後の値まで回復しました。
 大型珪藻のユーカンピアは確認されませんでした。コスキノディスクスワイレシーは、前回に比べて大幅に減少し、ほとんど確認されなくなりました。
 大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より少ない見込みとされており、DIN濃度は現状維持か、もしくは徐々に低下していくと予想されます。

- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和3年12月21日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 13.8 ~ 16.4, 家島諸島周辺: 15.2 ~ 16.5, 江井ヶ島・高砂周辺: 15.2 ~ 15.8, 明石海峡付近・西浦: 15.8 ~ 16.4, 鹿ノ瀬周辺: 15.6 ~ 16.3



